令和７年度　岸和田市市展委員会　第２回委員会本会　会議録

|  |  |
| --- | --- |
| 1．名称 | 令和７年度　岸和田市市展委員会　第２回委員会本会 |
| 2．開催日時 | 令和７年８月22日（金）午後２時00分～午後３時00分 |
| 3．開催場所 | 岸和田市立文化会館　創作実習室２ |
| 4．公開・非公開の別 | 公開 |
| 5．出席者 | 西村委員長、田中副委員長、山本委員、仲村委員、藤原委員帯野委員、西念委員　　　　　　　　　　　　　　　以上７名 |
| 6．欠席委員 |  |
| 7．事務局 | 田宮課長、浅田担当主幹、金田主任、山岸担当員　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　以上４名 |
| 8．傍聴者 | なし |
| 9．次第 | 1.開会2.委員長挨拶3.案件①今年度（第76回）の市展について　・実施結果報告②来年度（第77回）の市展について　　・会期の変更及び部門の組み合わせ　　・作品規格　　　③その他4.閉会 |
| 会議録承認 | 令和７年８月30日　承認 |

1. 開会　　　田宮課長よりあいさつ
2. 委員長挨拶　　　西村委員長より挨拶（進行）
3. 案件

(1) 今年度（第76回）の市展について

〇実施結果報告

・出品者数・出品点数・入場者数を報告。

→資料１・２

○その他の報告

①写真部門において匿名の方から「審査の際にデジタル加工の有無の確認はしているか。そのような作品が数点あり、賞の決定に疑問がある」と指摘があった。山本委員に相談後、出品者本人にも撮影方法を確認。今後も同様に出品作品に関する問い合わせがあれば他の部門も適宜対応の協力を仰ぐ。

②俳画部門において、元審査員の出品があった。有料の賛助出品として対応。

→委員会に諮った結果、今回のように元審査員から出品されるような事案は稀有なものかと思うが、今後似た事例が出たときは、今年度の取り扱いを参考にして考えることとなった。

③陶芸部会の西念委員からの報告及び意見

陶芸部門において、作者の意向に沿った置き方をすると、不安定で転倒や落下により破損する恐れのある作品の出品があった。今回は、作者の意向にそぐわない形にはなるが、安定した置き方で展示した。

展示する際に破損の恐れのある作品があった場合、出品者に対して注意喚起してもらえないか。

→事務局からは、作品募集要領の作品規格内の注意事項に加筆する提案をした。表記の詳細は、次回第３回市展委員会までに検討することとなった。

(2) 来年度（第77回）の市展について

〇会期の変更及び部門の組み合わせ

出品者数の減少に伴い現在の４期開催から３期開催に変更。事務局案を提示→資料３

各委員異議がなかったので来年度からは３期実施。今年中にHPで告知。開催時期が変更になる部門の出品者には郵送で個別に告知。

〇作品規格

日本画の作品規格について、文字入りは不可と文言を追加。

 (3) その他

事務局

・今後の予定について

今年度の受賞作品展は第76回市展受賞作品展・姉妹都市韓国ソウル芸術文化作品合同展覧会」として、11月２日（日）から11月５日（水）にかけて開催予定。

11月２日（日）午前１０時から午後５時

３日（月）午前９時３０分から午後５時

４日（火）午前１０時から午後５時

５日（水）午前１０時から午後４時

11月２日は韓国からの来賓を迎えて、オープニングセレモニーを行う予定。

11月３日の「文化の日祝典」で受賞者の表彰。

〔次回第３回委員会〕

12月中に開催する予定。内容は「今年度の受賞作品展及び文化の日の祝典についての結果報告」と「次年度の市展委員や募集要領について」

1. 閉会